



雪（ゆき）への備（そな）え

富山県（とやまけん）は冬（ふゆ）に雪（ゆき）がたくさん降（ふ）ります。特（とく）に1月（がつ）から2月（がつ）に多（おお）いです。

冬（ふゆ）の雪道（ゆきみち）では、次（つぎ）の7つのことに注意（ちゅうい）しましょう。

1. 雪（ゆき）が降（ふ）ると、道（みち）が滑（すべ）りやすくなります。長靴（ながぐつ）など、滑（すべ）りにくい靴（くつ）を履（は）きましょう。
2. 家（いえ）の屋根（やね）にも多（おお）くの雪（ゆき）が積（つ）もります。屋根（やね）から落（お）ちてくる雪（ゆき）に注意（ちゅうい）しましょう。
3. 雪（ゆき）が降（ふ）ると、電車（でんしゃ）やバスが遅（おく）れたり、動（うご）かなくなったりします。いつもより早（はや）く出（で）かけるようにしましょう。
4. 自転車（じてんしゃ）は危（あぶ）ないので、雪（ゆき）が降（ふ）ったら乗（の）らないでください。道（みち）が凍（こお）って危険（きけん）です。
5. 雪（ゆき）の日（ひ）に車（くるま）を運転（うんてん）するときは、道（みち）が滑（すべ）りやすいので、特（とく）に注意（ちゅうい）をしてください。ブレーキはゆっくり踏（ふ）みましょう。
6. 自動車（じどうしゃ）のタイヤは冬用（ふゆよう）タイヤに交換（こうかん）しましょう。
7. 家（いえ）の周（まわ）りや道路（どうろ）の雪（ゆき）を取（と）り除（のぞ）くのも、大切（たいせつ）なことです。地域（ちいき）の人（ひと）と協力（きょうりょく）をして、みんなで雪（ゆき）を取（と）り除（のぞ）きましょう。

これから寒（さむ）い冬（ふゆ）がやってきます。雪道（ゆきみち）には十分（じゅうぶん）気（き）をつけてください。